



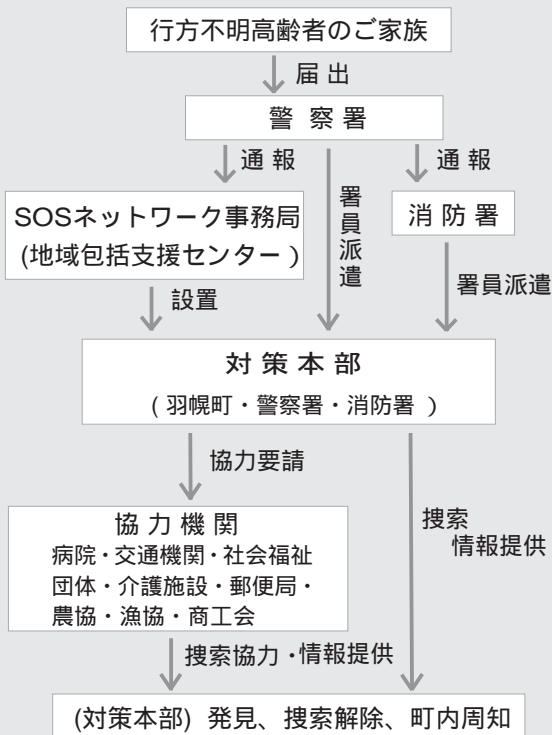
地域で支えあい安心して暮らせる町づくりを目指して 羽幌町はいかい高齢者等 SOSネットワーク事業

「認知症」の症状の一つに今が「いつ」で自分が「どこ」にいるのか、目の前の人「だれ」なのか分からなくなることがあります。

そのため、普段慣れている近所への散歩や買い物に出かけるといった時でも道に迷ったり、最近の記憶が薄れてしまうことで昔住んでいた家や働いていた職場まで行こうとしてしまうこともあります。

高齢の方にとっての長時間の「はいかい」は事故など生命にも関わり、家族にとっては大変心配な問題です。

行方不明の際のネットワークの流れ



■ SOSネットワーク事業とは？

高齢者などの行方がわからなくなった場合に役場福祉課、地域包括支援センターを中心に医療、交通、社会福祉関係機関、経済団体など地域全体が連携して早期の発見、安全確保（保護）することが目的の事業です。

■ もし「はいかい」などで行方が分からなくなったら？

まずは警察署へ連絡してください。

行方が分からなくなってから時間が経過するほど捜索が難しくなってきます。まずは、すぐに相談してください。

■ 羽幌警察署 62-1110

■ 心配な方は事前の登録を！

「はいかい」などの心配のある方

は事前登録しておくことができます。地域包括支援センター（すこやか健康センター内）にご相談ください。

<< 認知症サポーター養成講座を受講しませんか？ >>

サポーターは「なにか特別なこと」をやる人ではありません。認知症について正しく理解し「あたたかい目で見守る」ことから町全体に応援者の輪を広げていきましょう。今年3月には、天売・焼尻地区で54名のサポーターが誕生しました。みなさんの町内会、職場、グループや団体での受講の申込みをお待ちしています。



➡事務局・登録申込・お問い合わせ

羽幌町地域包括支援センター 南6条3丁目14番地（すこやか健康センター内） ☎ 0164-62-6021 FAX 0164-69-2040